

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善案
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	7	4	他のココトモ校舎に比べ狭いが、規定はクリアできている。また学休日は必ず外出を行っており、平日は支援計画に基づき、個別で買い物・散歩・横断歩道の渡り方等を行っている。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	16	4	1	職員の「言葉使い」において「幼稚語」を使用している職員がいる。とのご指摘を受けた。職員一人一人が気を付けると共に、使用してたらその場で注意しあって改善に努める。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	10	0	
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	18	2	1	送迎の時間のことでご指摘を受けた。保護者様の希望時間を職員全体で周知することに努める。
	5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	17	4	0	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	14	5	児童館には学級日に出かけていく時があるが、児童クラブとの交流は行ったことが無い。今後、市の子育て支援課に問い合わせしてみる。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	2	2	契約時に利用者負担については説明している。日々の支援内容はマイページで個別に公開している。個別支援計画書の説明は面談(アセスメント)時の保護者様とご本人のニーズに沿って作成しているので、説明を省いて保護者様の確認の署名と捺印のみになっていることがある。これからはしっかりと説明していく。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	2	1	時間のかみ合わない保護者様とも時間調整して連絡を取るようにする。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	0	2	面談は最長半年で行っているが、他校舎を併用しておられる方の面談を各校舎の児発管で担当を決めて行っていた時期があった。実地指導で指摘を受けてからは、利用校舎の児発管が複数で面談に参加することになっている。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	6	2	ココトモ全体として保護者様向けの「ワークショップ」を開催している。日時・家庭の事情等で参加できる方が限られている。桜木校としては、親子参加日を夏(流しそうめん)とクリスマス会に行っている。今後、「参観日」等を設けて開かれた放デイを目指していく。「父母の会」「保護者会」はココトモ全体で行うよう上司に話していく。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	3	1	苦情については、受けた職員が管理者(児発管又は施設長)に報告し、管理者が保護者様と対応する。早急に内容や改善点を職員全員で周知して再発を防ぐ。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	3	1	連絡帳や電話、送迎時に伝達している。今後、伝え忘れの無いように注意していく。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	3	0	
	14 個人情報に十分注意しているか	16	5	0	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	5	1	早急に製作中。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	6	1	毎月一回避難訓練を行っている。(利用日にたまたま当らなかった方の意見)
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	17	4	0	
	18 事業所の支援に満足しているか	18	2	1	お一人でも支援にご満足していただけない事は申し訳ないことと受け止め、今まで以上に職員のスキルを向上させ、ご利用者様(保護者様を含む)と積極的なコミュニケーションを図り、お一人お一人の状態に即した適切かつ丁寧な支援を心掛けていく。